



# 第149期 中間報告書

(平成26年3月1日から平成26年8月31日まで)



松竹株式会社

証券コード9601

## 松竹株式会社

代表取締役社長 迫本 淳一



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は第149期第2四半期連結累計期間（平成26年3月1日から平成26年8月31日まで）の事業活動を終了いたしましたので、業績並びに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

### 当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢が改善したものの、消費税率引上げの影響を受ける中、4月から6月期のGDP速報値は6ヶ月ぶりのマイナスとなり、駆け込み需要の反動に加え海外景気の下振れの影響等により、引き続き不透明な状況のまま推移しました。

映画業界は、3月公開の「アナと雪の女王」が興行収入約260億円の大ヒットを記録し、その後もヒット作が相次いで公開され、興行収入は前年を上回りました。

演劇業界は、歌舞伎が活況を呈し、歌舞伎座柿落興行の終了後も好調を維持した一方、業界全体では、依然としてお客様が公演を厳しく選別している状況が続きました。

不動産業界は、オフィスビル賃貸市場の新規供給が抑制されたことにより、空室率は改善傾向が見られました。

このような状況下、当社グループはより一層の経営の効率化を図るとともに、積極的な営業活動に努めて参りました結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高47,793百万円（前年同期比103.2%）、営業利益5,006百万円（同90.2%）、経常利益4,367百万円（同93.2%）、特別利益470百万円、特別損失15百万円を計上し、四半期純利益2,975百万円（同100.6%）となりました。

なお、当社の中間配当につきましては、通期業績に不透明要因が残ることから、誠に遺憾ながら見送らせていただきます。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

### 映像関連事業

【配給】邦画6本、洋画2本、アニメ2本、シネマ歌舞伎、METライブビューイングとバラエティに富んだ作品を公開しました。3月公開の「白ゆき姫殺人事件」は、豪華キャストによるゴシップエンターテインメントとして話題を呼びました。6月に公開したジョニー・デップ主演の「トランセンデンス」は厳しい結果となりましたが、同じく6月公開の「超高速！参勤交代」は、そのユニークなタイトルと物語の奇想天外な発想の面白さから注目を集めヒットとなりました。続いて7月に公開した「好きっていいなよ。」は10代女性を中心に高稼働しました。8月公開の「ホットロード」は、今最も旬なキャストと伝説的な少女コミックの原作により幅広い層の観客を獲得し、収益に貢献しました。その他、アニメ作品では、5月公開「機動戦士ガンダムUC episode7 虹の彼方に」が好調に推移しました。

【興行】消費税率引上げによる大きな影響もなく、「アナと雪の女王」の大ヒットにより4月から6月の興行が好調で、邦画、洋画、アニメーション、ODS等、幅広いラインナップの興行を行いました。

【テレビ制作】シリーズ9作目となる「天才刑事 野呂盆六Ⅸ」、北大路欣也主演のシリーズ3作目「剣客商売 鬼熊居酒屋」、水谷豊が喜多川歌麿に扮する時代ミステリー第4弾「だまし系歌麿Ⅳ」、BSで連続時代劇「神谷玄次郎捕物控」（全5話）、「妻は、くノ一～最終章～」（全5話）等11番組を受注制作しました。

【映像版權】《DVD・ブルーレイディスク販売》上期は「武士の献立」「ジャッジ!」「小さいうち」「リディック：ギャラクシー・バトル」等を販売しました。また、お求めやすい価格で、HDリマスター版「男はつらいよ」49作品、旧作映画をセレクトした「あの頃映画」第4シリーズを販売しました。



「超高速！参勤交代」  
©2014「超高速！参勤交代」製作委員会



「ホットロード」  
©2014「ホットロード」製作委員会 ©紡木たく／集英社



平成26年3月 歌舞伎座「勸進帳」  
©松竹株式会社

《権利販売》放映権販売は、WOWOWへ「釣りバカ日誌」シリーズを全作販売し、今年3月から一挙放送が始まりました。また、テレビ時代劇の「必殺」シリーズ、「剣客商売」シリーズが収益に貢献しました。配信では「終戦のエンペラー」や「エンド・オブ・ウォッチ」「リディック：ギャラクシー・バトル」などの洋画が好調で、邦画に関しても「武士の献立」「小さいうち」が売上を牽引しました。また、JALへ「釣りバカ日誌」シリーズ、ANAへ「男はつらいよ」シリーズの機内上映権を販売しました。

【CS放送】連結子会社の松竹ブロードキャスティング㈱は、有料多チャンネル放送業界がやや頭打ちの様相を見せる中、J:COM、ひかりTV等でキャンペーンを実施し、契約者獲得に注力しました。

### 演劇事業

【歌舞伎座】新開場一周年と松竹の歌舞伎座経営百年を記念した「鳳凰祭」大歌舞伎公演を3月、4月に行い活況を呈しました。その他、十二世市川團十郎一年祭「團菊祭五月大歌舞伎」、「八月納涼歌舞伎」等、話題の舞台が続きました。

【新橋演舞場】3月は市川猿之助と佐々木蔵之介の出演によるスーパー歌舞伎Ⅱ（セカンド）「空ヲ刻ム者-若き仏師の物語-」が大盛況となりました。その他、4月から5月にかけて「滝沢歌舞伎2014」、7月に松竹新喜劇16年ぶりの新橋演舞場公演となる劇団創立65周年記念「松竹新喜劇爆笑七夕公演」等、バラエティに富んだ公演となりました。

【大阪松竹座】4月のスーパー歌舞伎Ⅱ（セカンド）「空ヲ刻ム者-若き仏師の物語-」と6月の藤山直美主演の「母をたずねて膝栗毛」は、新橋演舞場での盛況を受けての上演で、大阪松竹座でも大好評の公演となりました。関西ジャニーズJr.公演は、恒例

の3月、8月に加え、ジャニーズWESTデビュー記念公演が安定した収益を上げました。また、「七月大歌舞伎」は多彩な演目でお客様の感動を呼び、収益に貢献しました。

【南座】4月の「歌舞伎ミュージアム」は、昨年に引き続き南座の舞台機構をお客様が体験する趣向が好評となりました。6月の「坂東玉三郎特別舞踊公演」では、前半は「組踊と琉球舞踊」、後半は「地唄三題」と趣向を凝らした演目でお客様を魅了し、「八月喜劇夏祭り」では藤山直美、田村亮を中心に歌舞伎、松竹新喜劇、新派の多彩な面々で松竹新喜劇の名作を上演いたしました。

【その他の公演】コクーン歌舞伎二十周年を迎えたシアターコクーンでは、「三人吉三」を中村勘九郎、中村七之助、尾上松也というフレッシュな顔ぶれで上演し、エネルギッシュな舞台が話題を呼び、大好評となりました。三越劇場にて、「納涼新派公演」は、「蛭」「江戸みやげ狐狸狐狸ばなし」といった趣向の異なる二作品の上演が好評でした。青山劇場では、少女漫画の名作「ガラスの仮面」を上演、大劇場では26年ぶりとなる舞台化で話題を呼びました。

受託製作では、「明治座五月花形歌舞伎」にて、夜の部「伊達の十役」は市川染五郎が大奮闘し話題の舞台となりました。博多座の開場十五周年を記念した「六月博多座大歌舞伎」は、坂田藤十郎をはじめとした豪華な顔ぶれにより、古典の名作を中心とした魅力的な舞台となりました。

【シネマ歌舞伎・METライブビューイング】昨年好評を博した「月イチ歌舞伎」（過去作品の再上映）や「シネマ歌舞伎クラシック」（第四期歌舞伎座の舞台収録映像を利用したシリーズ）の第2弾を上映し、新派にジャンルを拡大してグランドシネマと銘打った坂東玉三郎の「日本橋」の全国公開と合わせて大きな話題を呼

びました。METライブビューイングでは、2013-2014シーズンで「ウェルテル」「ラ・ボエム」等10作品を上映した他、過去作品のアンコール上映を行い好評を得ました。

## 不動産事業

不動産賃貸は、歌舞伎座タワー、築地松竹ビル（銀座松竹スクエア）、新宿松竹会館、有楽町センタービル（マリオン）、松竹倶楽部ビル、大船の松竹ショッピングセンター、新木場倉庫などが順調に推移し、安定収入に貢献しました。歌舞伎座タワーはリーシング100%を達成し、築地松竹ビルでは、大型テナントの企業が今夏に退出しましたが、精力的なテナント誘致を実施し、後継テナントが100%内定しました。

## その他の事業

《プログラム・キャラクター商品》「劇場版TIGER&BUNNY -The Rising-」「機動戦士ガンダムUC episode7 虹の彼方に」「THE NEXT GENERATION-パトレイバー-」等、コアファンを有する作品の売上が好調で、「超高速！参勤交代」「ホットロード」などの自社配給作に加え、「るろうに剣心 京都大火編」といった邦画作品の売上も好調に推移しました。

《イベント事業》関東の遊園地にて「ポリショイサーカス」を開催しました。また、新たなイベントコンテンツとして海外人気キャラクター「ペネロペ」の世界を紹介する「ペネロペプレイランド」を都内百貨店で開催しました。

また、2011年オープン以来好調な「松竹歌舞伎屋本舗」は上期も好調で、通販大手Amazonへの出店にも着手しました。

## 今後の見通し

今後のわが国の経済は、各種政策効果により、消費者マインドや設備投資計画の改善等、緩やかな景気回復が期待されますが、駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れの影響等、引き続き今後の動向を注視する必要があります。

当社グループは、コンプライアンス経営の強化に取り組み、社会情勢に対応しつつ、企業価値を高め、あらゆる世代のお客様に喜んでいただける映像・演劇コンテンツを創造して参ります。

【映像関連事業】映像製作・配給につきまして、邦画は、9月に浅田次郎原作、中井貴一・阿部寛主演の「柘榴坂の仇討」、11月にベストセラー小説の映画化で宮沢りえ主演の「紙の月」、人気漫画が原作の“爆音ロックエンターテインメント”「日々ロック」がラインナップされており、洋画は、超豪華スターの顔合わせによるアクション大作「エクスペンダブルズ3 ワールドミッション」等の公開を予定しております。

映像著作権につきましては、DVD・ブルーレイディスク販売では、「白ゆき姫殺人事件」「超高速！参勤交代」「好きっていいなよ。」や「スイートプールサイド」「リトル・フォレスト」等の発売を予定しております。

【演劇事業】歌舞伎座は、10月に十七世・十八世中村勘三郎の追善公演「十月大歌舞伎」、11月に初世松本白鸚三十三回忌追善公演「吉例顔見世大歌舞伎」の上演を行います。

新橋演舞場は、「十一月新派特別公演」が十七世・十八世中村勘三郎の追善公演として行われ、勘九郎、七之助の兄弟が初めて新派公演に参加します。大阪松竹座の「十月花形歌舞伎」は片岡愛之助主演で「GOEMON」を上演、来年の「壽初春大歌舞伎」「二月大歌舞伎」は四代目中村鴈治郎襲名披露興行となります。南座では「九月花形歌舞伎」にて市川海老蔵の通し狂言「壽 三升

景清」を上演。10月は過去に当社で映画化された松本清張原作の「疑惑」を初舞台化、11-12月は年末恒例の「吉例顔見世興行」の上演を行います。浅草公会堂「新春浅草歌舞伎」は、従来よりもさらにフレッシュな若手花形俳優が中心となり生まれ変わります。また、歌舞伎座の「歌舞伎座・法人向け年間シート」は新しいコースを追加する等、団体販売の拡充にも注力して参ります。

シネマ歌舞伎は、平成26年3月歌舞伎座公演で大きな話題を呼んだ「二人藤娘」「日本振袖始」の二本立てを来春公開予定です。METライブビューイングは、今年も11月より「マクベス」をはじめ10作品を公開します。歌舞伎座ギャラリーは9月より歌舞伎海外公演の歴史後半部分にフォーカスを当てた展示をスタートさせます。

【不動産事業】積極的な営業活動を行うことで東劇ビルの満室稼働を目指します。また、老朽化したビルにつきましては、第三者による建物診断等を実施するとともに防災体制、セキュリティの向上、快適な環境作りや省エネに努め、安心・安全なビル管理を実施して参ります。所有不動産のスケールメリットを最大限に生かした効率運営や経費削減を実施し、更なる安定的な収益確保に努めて参ります。

【その他の事業】プログラム・キャラクター商品では、上期からの連作である「THE NEXT GENERATION-パトレイバー-」シリーズ4作品や「宇宙戦艦ヤマト2199 追憶の航海」「宇宙戦艦ヤマト2199 星巡る方舟」、他社配給作品の「るろうに剣心 伝説の最期編」等でお客様の購買意欲を喚起する商品作りや販売展開を心がけて参ります。また、好調な歌舞伎商品の新規開発や販売拠点の拡大にも注力して参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。



平成26年3月 新橋演舞場スーパーステージ歌舞伎II（セカンド）  
【空裂ム者-若き仙郎物語-】 ©松竹株式会社



平成26年7月新橋演舞場  
松竹新喜劇「お祭り提灯」  
©松竹株式会社



歌舞伎座タワー  
©松竹株式会社、株式会社歌舞伎座



FEILER 歌舞伎ハンカチ  
京鹿子娘道成寺



「柘榴坂の仇討」  
©2014映画「柘榴坂の仇討」製作委員会



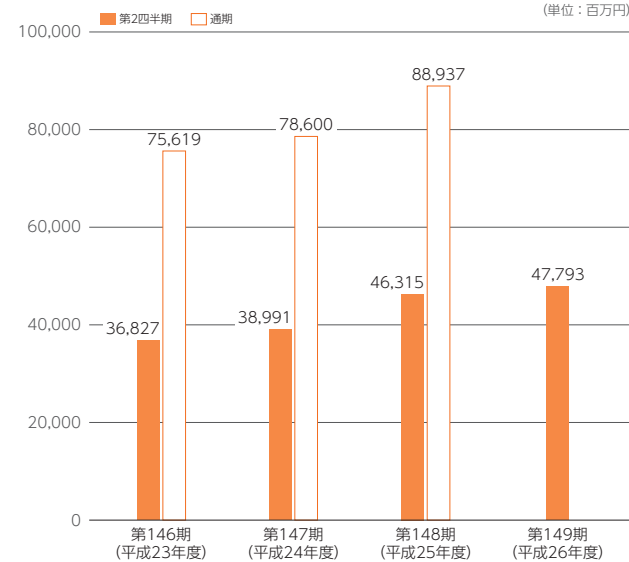
「紙の月」  
©2014「紙の月」製作委員会



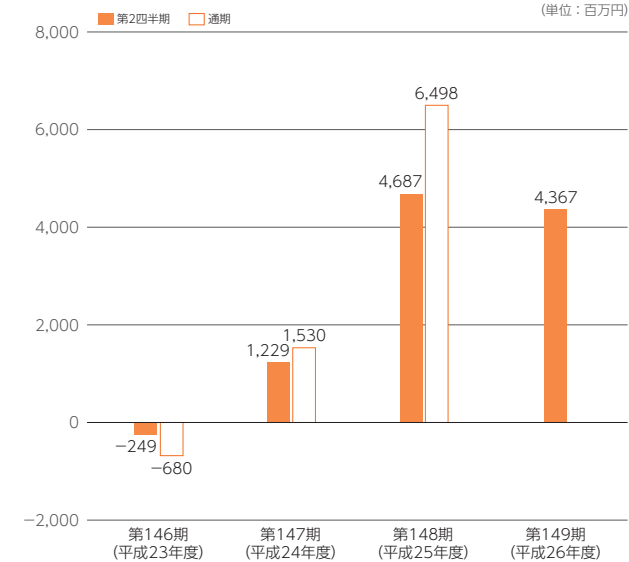
平成27年1月・2月大阪松竹座  
「中村翫雀改め四代目中村鴈治郎襲名披露  
壽初春大歌舞伎・二月大歌舞伎」  
©松竹株式会社

## 連結決算ハイライト

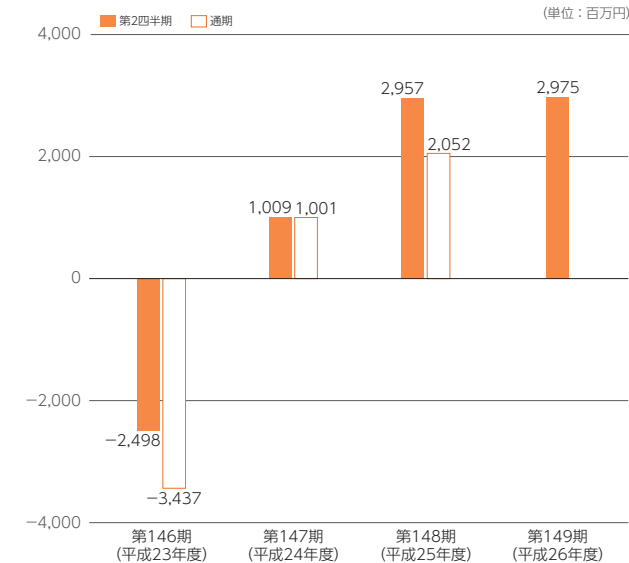
### 売上高



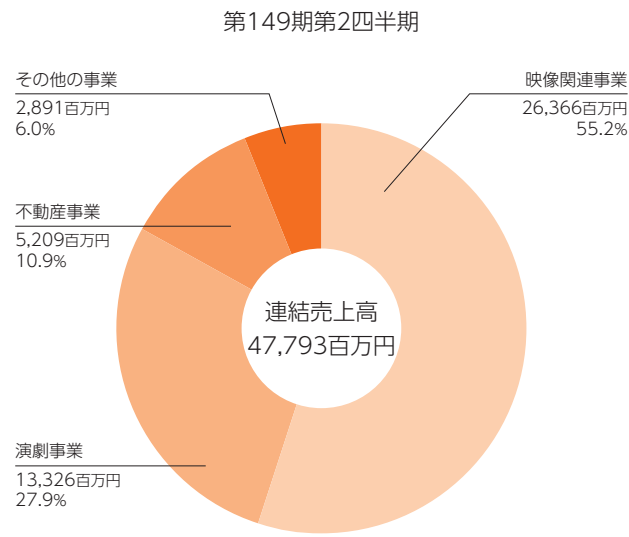
### 経常利益



### 当期純利益



### 事業別売上高



## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成26年8月31日現在	前期末 平成26年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	41,753	47,928
固定資産	156,933	155,814
有形固定資産	110,242	111,998
無形固定資産	2,914	2,908
投資その他の資産	43,777	40,907
資産合計	198,687	203,742
<b>負債の部</b>		
流動負債	38,112	70,715
固定負債	87,326	63,510
負債合計	125,439	134,225
<b>純資産の部</b>		
株主資本	68,230	65,817
資本金	33,018	33,018
資本剰余金	30,135	30,135
利益剰余金	6,390	3,968
自己株式	△ 1,314	△ 1,305
その他の包括利益累計額	4,965	3,652
その他有価証券評価差額金	4,965	3,652
少数株主持分	51	46
純資産合計	73,247	69,517
負債・純資産合計	198,687	203,742

### 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計期間 自平成26年3月1日 至平成26年8月31日	前第2四半期累計期間 自平成25年3月1日 至平成25年8月31日
売上高	47,793	46,315
売上原価	26,800	25,438
売上総利益	20,992	20,876
販売費及び一般管理費	15,985	15,324
営業利益	5,006	5,552
営業外収益	340	326
営業外費用	980	1,191
経常利益	4,367	4,687
特別利益	470	-
特別損失	15	31
税金等調整前四半期純利益	4,821	4,655
法人税、住民税及び事業税	1,768	1,134
法人税等調整額	73	576
法人税等合計	1,841	1,710
少数株主損益調整前四半期純利益	2,980	2,945
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4	△ 12
四半期純利益	2,975	2,957

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計期間 自平成26年3月1日 至平成26年8月31日	前第2四半期累計期間 自平成25年3月1日 至平成25年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,806	9,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	215	△ 4,294
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,201	△ 6,961
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 8,179	△ 1,299
現金及び現金同等物の期首残高	19,769	20,181
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,589	18,881

# 新作映画情報



## 「ソロモンの偽証」

出演：33人の中学生（順次情報解禁）  
佐々木蔵之介 夏川結衣 永作博美  
小日向文世 黒木華 尾野真千子

監督：成島出  
原作：宮部みゆき（新潮社刊）  
配給：松竹

©2015「ソロモンの偽証」製作委員会  
<http://www.solomon-movie.jp/>

クリスマスの朝、14歳の男子生徒が、雪の校庭で転落死した。学校と警察によって“自殺”と判断されたその死は、校舎に眠っていた悪意を揺り醒ました。目撃者を名乗る告発状、新たなる殺人計画、マスコミの過剰報道、そして、新たなる犠牲者。何が嘘で、何が本当なのか？保身しか考えない教師たちに見切りをつけ、一人の女子生徒が立ち上がった。もう、大人には任せておけない。隠された真実を暴くため、前代未聞の学校内裁判が開廷される・・・！

当代随一のベストセラー作家、宮部みゆきが構想15年、執筆に9年を費やした、計2000ページにも及ぶ集大成にして最高傑作と謳われているミステリー巨編「ソロモンの偽証」。この大作に、日本アカデミー賞他、主要映画賞30冠を独占した傑作映画「八日目の

蝉」の成島出監督を筆頭とする制作チームが再結集し、総力を挙げて完全映画化。さらに、主人公を含めた1クラス33人の生徒役の選出に際し、映画史上最大規模でのオーディションを敢行、その結果が注目される。そんな中学生たちと共演するのは、佐々木蔵之介、夏川結衣、永作博美、小日向文世、黒木華、尾野真千子ら日本映画界が誇る超・実力派俳優陣。

現代ミステリーの金字塔、日本映画史上最大・最高・最強と呼ぶに相応しいヒューマン・ミステリー超大作に、乞うご期待ください。

2015年3月7日（土）前編：事件  
4月11日（土）後編：裁判

2部作拡大公開です。

# 二年目の歌舞伎座

歌舞伎座は、新開場柿葺落興行が終了し、2年目のサイクルに入りましたが、引き続き盛況でございます。

新開場一周年、並びに松竹が歌舞伎座の経営に取り組んでから百年が経過することを記念し、歌舞伎興行の礎を築き上げてきた先達への謝意を込めまして、3月と4月の2ヵ月間、歌舞伎座の座紋にちなみ「鳳凰祭」を行いました。新開場を目前に他界された十二世市川團十郎一年祭を銘打ちました「團菊祭」は大好評の公演となりました。さらには、再演のリクエストが多かった演目の上演を実現し、8月の「納涼歌舞伎」では7月の平成中村座ニューヨーク公演で高評価をいただきました「怪談乳房榎」を凱旋記念として上演するなどの様々な取り組みがお客様にご支持いただいていると考えております。

2年目の歌舞伎座は秋以降も話題の舞台を次々にお送りして参ります。



平成26年4月歌舞伎座  
「曽根崎心中」  
©松竹株式会社



平成26年6月歌舞伎座  
「大石最後の日」  
©松竹株式会社



平成26年7月歌舞伎座  
「天守物語」  
©松竹株式会社



平成26年9月歌舞伎座  
「連獅子」  
©松竹株式会社

会社の概要

商号 松竹株式会社  
 設立 大正9年11月  
 資本金 33,018,656,642円  
 従業員数 527名

本社、支社および営業所

本社 東京都中央区築地四丁目1番1号  
 電話 03-5550-1534 (総務課)  
 関西支社 (大阪)  
 九州営業所 (福岡)

当社ホームページ

<http://www.shochiku.co.jp/>

役員

代表取締役会長	大谷信義
代表取締役社長	迫本淳一
取締役副社長	安孫子正人
専務取締役	細田光人
常務取締役	武中雅人
常務取締役	大角正也
常務取締役	岡崎哲文
社外取締役相談役	上條清文
取締役	秋元孝
取締役	関根康之
取締役	山根成之
常勤監査役	岡田敏明
社外監査役	鈴木茂晴
社外監査役	牛島信司
社外監査役	立花貞司

グループ会社一覧

連結子会社

- ・松竹衣裳 (株): 舞台衣裳等の製作・販売・賃貸
- ・(株)松竹サービスネットワーク: 映画関連グッズの販売、各種イベントの企画製作および運営、不動産管理・清掃、フラワー事業、損害保険の代理、警備、旅行業者代理業
- ・松竹関西サービス (株): 不動産管理・清掃
- ・(株)ショウビズスタジオ: 舞台、映画、テレビ、ラジオの番組企画・製作並びに音響効果の企画・製作・再生
- ・松竹芸能 (株): タレント・俳優の養成並びにマネージメント、演劇・テレビドラマ・イベントの企画・製作
- ・松竹ブロードキャスティング(株): CS・CATV放送、ソフト製作・編集【衛星劇場・ホームドラマチャンネル】
- ・(株)松竹撮影所: 劇場用映画・テレビ映画の製作、短編・CM映画の製作並びに請負
- ・(株)松竹映像センター: 映像制作、編集およびDVDオーサリング
- ・(株)松竹マルチプレックスシアターズ: 複合映画館(シネマコンプレックス)の開発・運営
- ・松竹音楽出版 (株): 映画音楽の制作並びに音楽著作権の管理
- ・歌舞伎座舞台 (株): 演劇舞台の大道具製作・販売
- ・(株)関西美術: 演劇舞台の小道具製作・賃貸
- ・日本演劇衣裳 (株): 舞台衣裳等の製作・販売・賃貸
- ・(株)松竹エンタテインメント: 俳優・芸能タレント・音楽家・スポーツ選手・アーティストの育成並びにマネージメント
- ・匿名組合築地ビルキャピタル: 築地松竹ビルの賃貸および管理
- ・KSビルキャピタル特定目的会社: 歌舞伎座タワーの賃貸および管理

持分法適用会社

- ・(株)サンシャイン劇場: サンシャイン劇場の賃貸、演劇・映画の興行他
- ・(株)イヤホンガイド: 演劇劇場内イヤホンガイドサービス
- ・(株)歌舞伎座: 歌舞伎座その他事務所・店舗の賃貸
- ・新橋演舞場 (株): 新橋演舞場その他の事務所・店舗の賃貸
- ・インターローカルメディア(株): 放送法による委託放送業務およびその他の放送一般事業
- ・歌舞伎座サービス (株): 食堂・飲食店舗・売店の経営

株式の状況

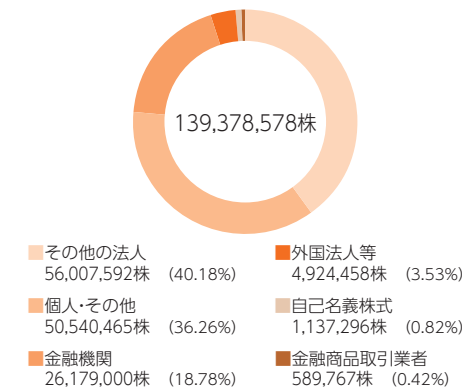
発行可能株式総数 300,000,000株  
 発行済株式の総数 139,378,578株 (自己株式1,137,296株を含んでおります。)  
 株主数 17,556名 (前事業年度末比299名減)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社歌舞伎座	4,802千株	3.47%
株式会社みずほ銀行	4,500千株	3.26%
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,344千株	3.14%
セコム株式会社	3,700千株	2.68%
清水建設株式会社	3,690千株	2.67%
株式会社大林組	3,600千株	2.60%
西松建設株式会社	3,288千株	2.38%
大成建設株式会社	3,104千株	2.25%
三井物産株式会社	2,700千株	1.95%
株式会社TBSテレビ	2,542千株	1.84%

(注) 持株比率は自己株式 (1,137,296株) を控除して計算しております。

【所有者別株式分布表】



株主優待基準

【株主優待権利確定日および優待期間】

権利確定日	演劇優待期間
毎年2月末日	毎年6月～同年11月
毎年8月末日	毎年12月～翌年5月

※6ヶ月ごとに株主様へ優待内容通知をご送付いたします。

【映画優待 ポイント付与基準】

保有株式数	6ヶ月優待ポイント数 (1ヶ月使用可能ポイント数)	
1,000株以上	80ポイント	(40ポイント)
2,000株以上	160ポイント	(60ポイント)
3,000株以上	200ポイント	(80ポイント)
5,000株以上	280ポイント	(100ポイント)
8,000株以上	400ポイント	(120ポイント)
10,000株以上	480ポイント	(140ポイント)

【演劇優待 枚数基準】

保有株式数	6ヶ月優待枚数
3,000株以上	2枚
5,000株以上	4枚
8,000株以上	6枚
10,000株以上	8枚
15,000株以上	12枚
20,000株以上	16枚

※「6ヶ月優待ポイント数」とは、優待権利期間の6ヶ月の間に使用できるポイント総数です。そのポイント総数の内、1ヶ月に使用できる上限のポイント数を示しているのが、「1ヶ月使用可能ポイント数」です。  
 ※1名様につき、10ポイントが必要となります。なお、「新宿ピカデリー」のみ1名様20ポイントが必要となります。  
 新宿ピカデリーは公開の2週目(8日目)以降から利用可能です。「プラチナシート」・「プラチナルーム」はご利用になれません。  
 ※3D映画は、1名様につき15ポイント(通常10ポイントの1.5倍)で、ご鑑賞可能となります(「新宿ピカデリー」のみ30ポイント)。

## 株主メモ

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月下旬

株主確定基準日 定時株主総会 2月末日  
期末配当 2月末日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

同 連絡先

〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

単元株式数 1,000株

公告掲載URL <http://www.shochiku.co.jp/company/ir/>

(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法によって公告いたします。)

### 【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記の特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

### ●1単元(1,000株)未満の株式をお持ちの株主様へ【買増・買取制度のご案内】

当社株式の証券市場での取引は1単元=1,000株となっているため、単元未満株式を市場で売買することはできません。このため、当社では、1単元(1,000株)に不足する株式を買い増して、1,000株にまとめることができる「単元未満株式の買増制度」、1,000株に満たない株式を当社へ売却することができる「単元未満株式の買取制度」をご用意しております。

お手続きの方法

①当社株式を証券会社等の口座でお持ちの株主様

お取引の証券会社等へお問い合わせください。

②上記以外、特別口座をお持ちの株主様

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)へ  
お問い合わせください。

### 買増・買取制度の例(1,200株ご所有の場合)



### ●特別口座で株式をお持ちの株主様へ

特別口座に記録されている株式は、株式市場で売買できません。株式市場で売買するためには、証券会社等に口座を開設し、特別口座から証券会社等の口座へ株式をお振り替えいただく必要がございます。

お手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。